徳島県告示第五百五十六号

例」という。)第十六条第一項の規定に基づき、 徳島県薬物の濫用の防止に関する条例(平成二十四年徳島県条例第七十二号。 次の薬物を指定する。 以下「条

令和七年十月二十九日

徳島県知事 後 藤 正 純

薬物の名称等

- ジン 四 イル] プロパンアミド (通称 o化学名 N (二 メチルフェニル) N [ー ortho: M (ニーフェニルエチル) ピペリ e t h y l f e n
- tanyl、o-Methylfentanyl) 及びその塩類
- 化学名 二-{二-[(四-エトキシフェニル)メチル]-五-メチル ンゾ[d] イミダゾール‐一‐イル}‐N・N‐ジエチルエタン‐一‐アミ H -ベ
- ン(通称 五·Methyl e t o d e s n i t a z e n ę E t o m e
- t h azene) 及びその塩類
- 3 プロピオナート (通称 四‐PrO‐DMT) 及びその塩類化学名 三‐[二‐(ジメチルアミノ) エチル]‐一H‐インドー 1

指定の理由

て濫用されるおそれがあると認められるため 一に掲げる物は、条例第二条第六号に掲げる薬物に該当し、 かつ、 県の区域内におい

指定の効力発生の日

令和七年十月三十日